静岡市清水区感染症発生動向

集計期間 2/15-21 2016年 7 週 6-12M 8Y 9Y 10-14Y 15-19Y 20Y--6M 1Y 2Y 3Y 4Y 5Y 6Y 7Y RS感染症 1 2 咽頭結膜熱 1 1 溶連菌感染症 2 7 2 1 2 6 2 11 感染性胃腸炎 4 3 6 1 4 3 5 1 48 水痘 手足口病 伝染性紅斑 1 1 1 1 2 突発性発疹 百日咳 ヘルパンギーナ 6 1 1 8 流行性耳下腺炎 麻疹 風疹 マイコプラズマ 髄膜炎 **MCLS** 小児科Flu 22 14 17 42 37 36 25 22 40 135 409 增減 -51 前週比 小児科定点総数 478 90.4% 定点当たり 79.7 病院:開業医 9:469 増減 -1:-50 内科Flu 24 25

インフルエンザ総数 434 増減 -43 前週比 91 % 定点当たり 48.2 小児科:内科 409:25 増減 -46:+3

総数478、前週の90.4%と減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比90%、定点当たり68.1と、ようやく減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比84.2%、定点当たり8と減少です。

3位は、流行性耳下腺炎、前週比200%、定点当たり1.3と流行中です。

4位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1.2と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、RSウイルス感染症2名、咽頭結膜熱1名ありますので発熱が、全例インフルエンザという訳でもないようです。

内科も含むインフルエンザ、前週比91%と減少、9定点中、8定点から報告です。 小児科定点、A型73名、B型274名、不明62名、内科定点、A型18名、B型7名です。 小児科定点は減少に転じましたが、内科定点は、Aを主体に増加です。 Bは終息に向かうと思いますが、Aの動向に注意です。

2/21小児科休日当番は来院者139名、インフルエンザ、A19名、B59名、 胃腸炎3名、溶連菌1名、耳下腺炎1名、水痘1名とご報告をいただいています。 小児科定点で400を越えて、まだ、インフルエンザの大流行は続いています。